


令和 7 年度退職教員の紹介

| | | |
|--------|--|---|
| 部局名 | 大学院総合文化研究科・教養学部 |  |
| 氏名 | 宇佐美 洋 | |
| 職名 | 教授 | |
| 本学在職期間 | 平成 27 年 4 月～令和 8 年 3 月 | |
| 所属 | 言語情報科学専攻 | |
| 専門分野 | 言語教育・言語能力論・言語規範論 | |
| 略歴 | 平成元年 3 月 本学文学部卒業 平成 3 年 3 月 本学大学院人文科学研究科修士課程（言語学専攻）修了 平成 9 年 1 月 本学大学院人文社会系研究科博士課程（言語学専攻）単位取得退学 平成 9 月 2 月 新潟大学人文学部専任講師 平成 9 年 4 月 新潟大学留学生センター専任講師 平成 11 年 4 月 国立国語研究所研究員 平成 16 年 1 月 独立行政法人国立国語研究所主任研究員 平成 18 年 4 月 独立行政法人国立国語研究所グループ長 平成 21 年 10 月 大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所准教授 平成 27 年 4 月 本学大学院総合文化研究科准教授 平成 31 年 4 月 本学大学院総合文化研究科教授 | |
| 研究内容 | 宇佐美洋「育成可能性からみる「態度」概念の再整理―「日本語教育人材に必要な態度」をめぐって―」『日本語教育』181 (2022): 96-110. 宇佐美洋（編著）『「評価」を持って街に出よう ―「教えたこと・学んだことの評価」という発想を超えて』くろしお出版, 2015. | |